

| 各章の構成 | 内 容 |
|---|---|
| トピックス | <ul style="list-style-type: none"> ・森林環境税（仮称）の創設、日 EU・EPA の大枠合意、「地域内エコシステム」の構築に向けて、「日本美しい森 お薦め国有林」の選定、明治 150 年～森林・林業の軌跡～について記述。 |
| I 新たな森林管理システムの構築（特集） <ol style="list-style-type: none"> 1. 我が国の森林管理を巡る課題 2. 森林・林業の再生に向けた取組の成果と現状 3. 新たな森林管理システムの構築の方向性 4. 新たな森林管理システムの構築に向けた川上と川下の連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・我が国の森林資源の充実とその利活用の状況について、欧州の代表的な林業国であるオーストリアと比較しながら、抱える課題を明らかにしつつ記述。 ・我が国の森林・林業の再生に向けた、これまでの取組の成果と現状について記述。 ・新たな森林管理システムの構築の方向性について、①森林所有者自らが森林管理できない森林について、市町村が森林管理の委託等を受け、意欲と能力のある林業経営者に森林管理を集積、②所有者不明森林への対応や路網整備の推進など、森林管理を集積していく上での条件整備、に分けて記述。 ・新たな森林管理システムを活かし林業の成長産業化を進めるために必要な素材生産業者と製材業者、木材需要者といった川上と川下の連携強化の取組について記述。 |
| II 森林の整備・保全 <ol style="list-style-type: none"> 1. 森林の適正な整備・保全の推進 2. 森林整備の動向 3. 森林保全の動向 4. 国際的な取組の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・森林の多面的機能、森林の適正な整備・保全のための制度について記述。 ・森林整備の推進状況、社会全体に広がる森林づくり活動、研究・技術開発及び普及の推進について記述。 ・保安林等の管理及び保全、治山対策の展開、森林における生物多様性の保全、森林被害対策の推進について記述。 ・持続可能な森林経営の推進、地球温暖化対策と森林、生物多様性に関する国際的な議論、我が国の国際協力について記述。 |
| III 林業と山村（中山間地域） <ol style="list-style-type: none"> 1. 林業の動向 2. 特用林産物の動向 3. 山村（中山間地域）の動向 | <ul style="list-style-type: none"> ・林業生産の動向、林業経営の動向、林業の生産性向上に向けた取組、林業労働力の動向について記述。 ・きのこ類の動向、その他の特用林産物の動向について記述。 ・山村の現状、山村の活性化について記述。 |
| IV 木材産業と木材利用 <ol style="list-style-type: none"> 1. 木材需給の動向 2. 木材産業の動向 3. 木材利用の動向 | <ul style="list-style-type: none"> ・世界の木材需給の動向、我が国の木材需給の動向、木材価格の動向、違法伐採対策、木材輸出対策について記述。 ・木材産業の概況、製材業、集成材製造業、合板製造業、木材チップ製造業、プレカット加工業、木材流通業、新たな製品・技術の開発・普及、木材製品の競争力強化について記述。 ・木材利用の意義、建築分野における木材利用、公共建築物等における木材利用、木質バイオマスのエネルギー利用、消費者等に対する木材利用の普及について記述。 |
| V 国有林野の管理経営 <ol style="list-style-type: none"> 1. 国有林野の役割 2. 国有林野事業の具体的取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・公益重視の管理経営の一層の推進、林業の成長産業化への貢献、「国民の森林」としての管理経営等について、一般会計化の前後の変化を踏まえ記述。 |
| VI 東日本大震災からの復興 <ol style="list-style-type: none"> 1. 復興に向けた森林・林業・木材産業の取組 2. 原子力災害からの復興 | <ul style="list-style-type: none"> ・森林等の被害と復旧状況、海岸防災林の復旧・再生、復興への木材の活用と森林・林業の貢献について記述。 ・森林の放射性物質対策、安全な林産物の供給、樹皮やほだ木等の廃棄物の処理、損害の賠償について記述。 |